



危険！

必ずお読みください

本商品には強力磁石が使用されています。安全にご使用いただくため、お取扱の前に、必ず下記の事項をお読みください。



警告 危険防止のため、下記の事項に従ってください。

※心臓ペースメーカーなどの体内植込形医療電子機器を装着している方は使用しないでください。

- マグネットを誤って飲み込むと、生命に関わる事故につながる可能性があります。飲み込んだマグネットが体内で滞留すると、開腹手術が必要になる恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受け、指示に従ってください。
- 小児（6才以下）及び監督を必要とする方の手の届かない場所に保管してください。
- マグネット同士あるいはマグネットが吸着する物体に近づけた場合、指や皮膚をはさみ、怪我をする危険があります。



注意 事故・破損防止のため、下記事項に従ってください。

- マグネット同士、また他の物体に吸着して強い衝撃が加わったとき、マグネット本体が欠けたり、表面処理が剥がれる場合があります。
- マグネットを安易に放置しないでください。周囲のマグネットや鉄などの物体を勢いよく引き寄せ危険です。
- マグネットを携帯電話、アナログ時計、磁気カードなどの磁気記録媒体に近づけないでください。記録内容が破壊される可能性があります。
- マグネットをブラウン管に近づけないでください。ブラウン管が変色します。
- 使用しているマグネットは錆びやすい欠点があります。防錆の表面処理を施していますが、鉄が錆びるような環境での保管・使用はしないでください。
- 使用しているマグネットは、高温に弱いため80℃以下で保管・使用ください。一時的にでもマグネットの温度が80℃に達すると、著しく磁力が低下します。

プラピンの取扱

プラスチック製ピンを使用したチェーンは、ウェットな条件では60℃を超える温度で使用しないでください。

＜BTM8H-M形チェーンの場合＞

○分解手順

- ① Dピンの端面に外径φ4以下のパンチを当て、軽くハンマで叩いてピンを抜きます。抜き方向は左右どちらでも可能です。
- ② 一度抜いたピンは再使用しないでください。

○連結手順

- ① 専用の連結用Dピン（オレンジ色）をご使用ください。
- ② Dピンの端面にパンチを当てて、軽くハンマで叩いてピンをリンクのピン孔に挿入します。挿入方向は左右どちらからでも可能です。

○連結用Dピンについて

- ① 連結時は専用の連結用Dピンをご使用ください。
- ② 連結用Dピンは本体ピン（色：白色）と識別するため、オレンジ色としています。
- ③ 連結用Dピンは予備としてチェーン1本につき1本付属しています。

＜WTM2535G-M形/BTM8H形チェーンの場合＞

○分解手順

- ① 先の細いマイナスドライバなどをチェーン側面のプラグに差し込み、スライドさせて開けます。
- ② ネジ付きドライバを回転させてピンのセンター穴（φ1）に食い込ませ、ピンを引き抜き、チェーンを分解します。

○連結手順

- ① チェーン同士を引き寄せて組合わせ、一端よりピンを挿入します。
- ② ピン挿入部を塞ぐため、分解時に開けたプラグをスライドさせます。

マグネット同士が吸着して取れない場合

マグネットをスライドあるいは回転させて取り外してください。
他の方法に比べ、弱い力で引き離すことができます。

